

情報提供日： 令和7年2月10日

## 一般会計予算 314億9,200万円(前年度比6億9,600万円・2.3%増) 令和7年度龍ヶ崎市予算(案)を発表しました(2/10)

龍ヶ崎市では、本日、令和7年2月10日(月)、予算発表記者会見を開催し、令和7年度龍ヶ崎市予算(案)を公表しましたので、お知らせします。

### 【令和7年度予算のポイント】

○人事院勧告による給与改定や物価高騰の影響に加え、北竜台学園の建設工事の本格化になどで予算規模は拡大。

一般会計予算:314億9,200万円(前年度比 6億9,600万円・2.3%増)

※一般会計・特別会計予算総額:471億9,130万円(前年度比6億7,780万円・1.5%増)

※下水道事業会計:35億3,535万円(前年度比2億6,364万円・6.9%減)

### 【令和7年度の主な事業】

○高校生探究活動支援事業(25万円)【企画課】 **新規**

市内4つの高校が取り組む探究テーマを深める活動や自主的なまちづくり活動に対する補助を開始

○小児医療オンライン相談事業(333万円)【医療対策課】 **新規**

小児医療オンライン相談サービスの本格稼働。0～15歳までのお子さんの相談に対応

○スポーツクライミングのまち龍ヶ崎推進事業(4,007万円)【スポーツ推進課】 **新規**

トップクライマーが身近に存在するという、龍ヶ崎ならではの恵まれた環境を活用し、「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」を推進

(大規模大会の開催、官民連携によるプロモーション展開や市民向け体験会の実施等)

○気象防災アドバイザー連携強化事業(224万円)【防災安全課】 **拡充**

気象状況把握システムの導入により、リアルタイムに情報を把握し、「気象防災アドバイザー」の気象予報士との連携を強化

○北竜台学園施設整備事業(25億9,299万円)※継続費総額45億1,113万円【教育総務課】

市内初となる施設一体型小中一貫校を整備し、義務教育9年間にわたり系統的な学びを推進

### ■ 龍ヶ崎市長 萩原勇コメント

市長就任以来、「住みたい」「住み続けたい」まちづくりに向け、本市の最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」のリーディングプロジェクトに、予算を重点的に配分してきました。

3月には、リニューアルされた龍ヶ崎市森林公園がグランドオープンを迎え、4月には、保健福祉棟と多世代交流センター「RINK」もオープンします。

令和7年度は、これまでの成果や今後の在り方を客観的に評価しながら、未来に向けた歩みを進める年と位置付け、龍ヶ崎が元気になるさまざまな事業を積極的に進め、活力のあるまちとなるよう、市民の皆さんと一丸となって、創り上げてまいります。

■発表日時	令和7年2月10日(月)午前11時 発表 (上記日時に開催した予算発表記者会見で配布した資料をお送りしています)
■添付資料	記者発表資料／市長記者発表要旨／令和7年度龍ヶ崎市予算の概要

担当課

龍ヶ崎市 総務部 財政課 財政グループ  
担当者:富塚(とみつか)・関川(せきかわ) 連絡先:0297-60-1517(直通)